

【学校教育目標】 1. すすんで学び よく考える子ども 2. 思いやがあり 礼儀正しい子ども



箱根

陸前高田市立小友小学校
令和6年度 N.O.3
令和6年4月17日発行

3. 健康でたくましく がんばる子ども 「元気に登校 笑顔で下校」 文責・校長・渡辺

命を守るためにの学習

パート1 交通安全教室

1・2年 4月11日(木) 実施

3~6年 4月25日(木) 実施予定

1・2年生は、「正しい道路歩行のしかたと道路の横断のきまり」について、実際に歩いて学習をしました。2年生の歩き方が、1年生の手本になりました。子どもたちは、学習の振り返りやおまわりさんのお話をとおして、「止まる」「見る」「待つ」の大切さを再度確認しました。

3~6年生は、「正しい自転車の走行の仕方と交通ルール」について学ぶ予定です。発進時の安全確認、信号機のある交差点と信号機のない交差点での進み方（直進・右折・左折）、踏切の渡り方などの説明を受けたあと、校庭に描かれたコースを実際に自転車に乗って、正しい自転車の乗り方を確認します。



パート2 第1回避難訓練(火事)

4月15日(月) 実施

この訓練は、「授業中に2階の給湯室から火災が発生した。」という想定で行いました。

子どもたちは、校内放送や学級担任の指示にしたがい、「おはしも（おさない・はしない・しゃべらない・もどらない）を守り、けむりを吸わないようハンカチで口や鼻を覆い、すばやく校庭に避難することができました。また、学級では、出火場所が変わると、避難経路も変わるということを確認しました。

子どもたちは、「おはしもを守って、すばやく避難することができた。」「給湯室から火災が発生したという放送をしっかりと聞くことができた。」といった振り返りが出されました。

私からは、「みんなが、とてもすばやく避難することができた。避難は、速ければ速い方がよいが、階段などを移動する時には、転ぶことなどがないように、十分に気をつけてほしい。」ということも伝えました。



交通安全教室も避難訓練も、命を守るために大事な練習です。学校では、何よりも大切な「命を守る行動」を子どもたちに意識づけることを目的として、4月にこのような活動を行っています。

見守り隊 紹介！



おいそがしい中、日々の見守りをしていただき、感謝しております。今年度も、よろしくお願ひいたします。



今週末、4月20日(土)に、今年度最初の授業参観・学級懇談会、そして、PTA総会を行います。

授業参観では、新しい学年になり、子どもたちが、どのような姿で学習に臨んでいるのかについて、ごらんになっていただきたいと思います。発言・発表だけでなく、話の聞き方やノートへの書き方、友達との交流の様子なども、参観の見どころになります。

また、学級懇談会では、担任より、1年間でめざす子どもの姿やそのための指導の重点、ご家庭にご協力をお願いしたいことなどについてお伝えします。保護者どうしが交流をしながら、お子さんの健全育成につながるヒントを得て、保護者も学校も、「Win-Win」になるような会になることを願っております。

お忙しい中とは存じますが、保護者の皆様のご来校、ご参加をお待ちしております。



校長ダイアリー

先日、小学校でことばの教室を担当している先生が、私に用事があって来校されました。

お帰りの際、「小友小学校の子たちは、ことばの教室にきた時も、きちんとあいさつをするので、とてもよいですね。」とおっしゃいました。ちょうど、2年生は、生活科の「はるさがし」の学習で外に出て、タンポポやパンジー、桜などを観察しながら、さまざまな「はる」を探していたところでした。先生を見かけると、自分からあいさつをする子がたくさんいました。来校者に対して、あいさつが自分からできるということに、すばらしさを感じます。「あいさつは、コミュニケーションの第1歩」ともいわれています。2年生が、このことを示してくれたように思つたできごとでした。

